

表15-2 自然公園指定状況

公園名	指定年月日	面積	関係市町村	特色
瀬戸内海国立公園	25.5.18 31.5.1 (拡張)	9,160 ha	今治市ほか5市 越智郡大三島町 ほか15町村	今治市来島海峡を主要景観とする芸予諸島の一部と温泉郡忽那七島を擁した多島美や潮流美と展望のよい内陸部の景勝地
足摺宇和海国立公園	47.11.10 7.8.21 (変更)	5,223.1	宇和島市、南宇和郡西海町ほか9町村	蔵渕半島以南のリアス式断崖美と滑床の渓谷美、法華津崎の展望、篠山(1,064.6m)を中心とした森林美と宇和海の展望
宇和海海中公園地	47.11.10	[32.3]	西海町	西海町の鹿島および横島周辺の海域で、海中景観は色彩豊かなトサカ類が多いことが特色であり、また、石サンゴ類が群立し熱帶魚類も豊富である。
石鎚国定公園	30.11.1	7,820	西条市、小松町 丹原町、面河村	西日本の最高峰石鎚山(1,982m)を中心とした山岳の連峰景観と関門を中心とした面河の渓谷美及び石鎚スカイラインからの展望景観
肱川県立自然公園	35.5.10	660	肱川町、野村町	鹿野川ダムの人造湖を中心とした自然景観と坂石付近の各種橋梁の近代美観及び小藪温泉
金沙湖県立自然公園	36.3.22	980	伊予三島市	柳瀬ダム建設に伴う人造湖と左岸にそびえる翠波峰(892.1m)から瀬戸内海の展望および富郷渓谷の蛇紋岩、緑泥片岩の奇岩絶壁等の風景
奥道後玉川県立自然公園	37.3.9	7,750	松山市、北条市 玉川町	奥道後および鈍川にゆう出する鉱泉群と石手、蒼社両渓谷の変化に富んだ渓谷美と高縄山をはじめ区域内諸峰よりの展望
四国カルスト県立自然公園	39.3.21	5,360	久万町、美川村 柳谷村、小田町 野村町	大野ヶ原、大川嶺の高原美と五段高原の一帯にひろがるカルスト景観、小田深山の森林美、岩屋、古岩屋地域のびょうぶ状の疊峰美
篠山県立自然公園	39.3.21 47.11.10 (変更)	821.9	津島町 一本松町	篠山(1064.6m)をとりまく森林景観と篠川、祓川等の渓流景観と横吹地域の滝渕、渓谷美
佐田岬半島宇和海県立自然公園	40.10.15	10,724	八幡浜市 三崎町、瀬戸町 伊方町、保内町 三瓶町、明浜町	佐田岬半島、宇和海北部の典型的なリアス式海岸美と半島景観、海食崖、海食洞および大島、黒島、佐島、高島などの内海多島美
皿ヶ嶺連峰県立自然公園	42.1.25	3,095	伊予市、重信町 川内町、松山市 久万町、面河村 砥部町、中山町	皿ヶ嶺連峰の山岳、森林の景観と山ろく一帯の渓谷美、人造湖、瀑布など特異な展望景観

表15－3 自然環境保全地域の指定状況

名 称	所 在 市町村名	面 積			保 全 す べ き 自然 環 境 の 特 質	指 定 年月日
		特 別 区 地 区	普 通 区 地 区	合 計		
赤 石 山 系 県自然環境 保 全 地 域	新居浜市 土居町 別子山村	ha 410.10	ha 1,380.24	ha 1,790.34	東赤石山や二ツ岳周辺の蛇紋岩、角閃岩による急しゅんな岩場とその上に生育する五葉松などの天然林及び銅山峰周辺に群生するツガザクラ・アカモノなどの高山植物が一体となって、すぐれた自然環境を形成している。	51. 3. 16
小 屋 山 県自然環境 保 全 地 域	野村町 小田町	42.93	81.10	124.03	四国山地の南西部に位置し冷温帯の植生を形成しているが、特に丸石山から丸石谷にかけての稜線沿いとその南北斜面はブナが優占種となり純林を形成している。 また、これらの区域の林床はミヤマクマザサで被われ樹木と見事に調和するなど優れた自然の状態を維持している。	52. 11. 8
笹 ケ 峰 自然 環 境 保 全 地 域 (環境庁指定) (高知県分)	新居浜市 西条市	33 うち 野生動植物保護地区 33 (504)		33 (504)	石鎚山系の東部に位置する笹ヶ峰を中心とする山稜部で、自然状態の植生が最もよく残っている地域である。特に、シコクシラベ林は、わが国の亜熱帯林の南限となる天然林であり、コメツヅジ群落をまじえたササ型草原は、四国山地稜線部の風衝地植生の典型的な特徴を示している。シコクシラベ林とコメツヅジ群落などは全国的にみても貴重なものである。	57. 3. 31

表15-4 自然海浜保全地区指定状況

指定地区名	所在地	区域	利用区分	( )は指定年月日 海浜及び利用の状況
余木崎海岸自然海浜保全地区 (58. 4. 26)	川之江市川之江町余木	海岸延長 約210m 沖出し幅 約150m	海水浴	海岸は、大部分が護岸に接している半自然海岸である。 海浜は、なだらかな傾斜をもつ礁交りの砂浜で海水はよく澄んでいる。 海岸の背後には、余木崎神社があり、一部裸岩の上は松が生えている小高い山になっているなど静かな雰囲気を持っている海水浴場である。
寒川海岸自然海浜保全地区 (56. 4. 14)	伊予三島市寒川町	海岸延長 約160m 沖出し幅 約150m	海水浴	海浜には、ハマエンドウなどの海浜植物も見られ、海水はよく澄んでおり、背後を松林に囲まれた静かな雰囲気を持った東予地区では数少ない海水浴場として多くの人々に利用されている。
津波島海岸自然海浜保全地区 (56. 4. 14)	越智郡岩城村津波島	海岸延長 約1,200m 沖出し幅 約30m	海水浴	県内まれにみる良好な純自然の海浜であり、砂地の一部にはハマヒルガオ、ハマゴウなどの海浜植物が自生するなど、自然環境に恵まれている。海水もよく澄んでいることから、波静かで快適な海水浴場として多くの人々に利用されている。
盛五反田海岸自然海浜保全地区 (57. 6. 8)	越智郡上浦町大字盛	海岸延長 約1,450m 沖出し幅 約30m	海水浴 潮干狩り 釣り	海岸は、ほとんど護岸に接する半自然海岸である。海水はよく澄み、海浜はなだらかな傾斜をもっており、砂質もよい。 海水浴、潮干狩、釣り場として利用されている。
戸板海岸自然海浜保全地区 (58. 4. 26)	越智郡上浦町大字井口	海岸延長 約430m 沖出し幅 約40m	海水浴	海岸はすべて護岸に接している半自然海岸である。 海浜は、白くて細かい良質の砂で形成され海水もよく澄み波静かである。 小・中学校の指定海水浴場となっている。
出走海岸自然海浜保全地区 (58. 4. 26)	越智郡上浦町大字瀬戸	海岸延長 約720m 沖出し幅 約40m	海水浴	海岸は、ゆるやかな、弧状で、すべて護岸に接している半自然海岸である。 海浜は、白くて細かい良質の砂で形成され海水もよく澄んでおり波も静かである。瀬戸内海の美しい島々を目の前にした快適な海水浴場である。